



根戸っ子

URL <http://schit.net/abiko/nedo>

平成28年12月1日発行 No.8
我孫子市立根戸小学校 学校便り
TEL7184-3988 FAX 7184-5917

2学期、そして1年の終わりにあたって

いよいよ2学期も最後の月となりました。先週は11月としては観測史上初めてとなる積雪も見られ、冬に向かって季節が急速に進んだように感じます。今学期を振り返りますと、6年生の修学旅行に始まり、5年生の林間学校や各学年の校外学習、ねどっ子まつりやバザーなど、数多くの行事がありました。そして、それらの行事を通じて子どもたちの成長した姿をたくさん見ることができました。「継続は力なり」ではありませんが、今学期の成長を新たな年に繋げながら学校教育目標を実現していきたいと思えます。そのためにも、この1年の終わりにやり残したことがないように、今月も学校・保護者・地域の皆様と「チーム根戸小」として子どもたちの為にがんばっていききたいと思います。

12月の予定

日	曜	予定	日	曜	予定
1	木	全校朝礼	20	火	読み聞かせ(1~4年生)
2	金	(校内持久走大会予備日)	21	水	6年生校外学習(国会)
5	月	6年生標準学力テスト(国語・算数)			給食最終日、学期末大掃除
6	火	読み聞かせ(1~6年生)	22	木	2学期終業式、短縮3校時日課
7	水	短縮日課(~12日)	23	金	(祝)天皇誕生日
9	金	ことばの教室親子お楽しみ会	26	月	冬季休業(~1月9日)
12	月	あんず・かりん学級合同お楽しみ会	1月		
13	火	英語読み聞かせ(5年生)	10	火	3学期始業式
17	土	合唱部地域クリスマス会参加	11	水	給食開始

※今月の特別日課および下校時間等の詳細については、「12月の特別日課」(別途配布)をご参照ください。

お知らせ

○「ベルマーク回収コーナー」ができました

1階中央昇降口の空いている下駄箱を活用して、ベルマークを番号ごとに分けて回収できるスペースを新しく設置しました。ベルマークを番号ごとに分けて投函できるように箱を用意しましたので、ご家庭で仕分けしてから入れていただけるとたいへん助かります。ご来校の折に入れて頂いても結構ですし、お子様に投函してもらうこともできます。もちろん、今まで通りまとめて従来の回収箱に入れてくださっても結構です。ウエブベルマークと併せて、引き続き皆様のご協力をお願いします。



○ 校合同ミニ集会でスマホの使い方や所持について研修しました

10月31日、本校体育館において久寺家中学校区内3校合同教育ミニ集会を開催し、「みんなで考える情報モラル・子どもたちを被害者にも加害者にもさせないために」をテーマに研修する機会を持ちました。最初に、柏市少年補導センター職員の方から、スマートフォンやSNSの誤った使用によるさまざまなトラブルや、事件・犯罪の現状について具体的な事例を聞き、我々が想像もしていないような危険な状況が身近なところで数多く起こっていることに驚かされました。中には小・中学生であっても一生癒すことができない深い傷を負ってしまうケースもあるとのこと。子どもたちに与える影響が十分に検証される前に広く普及してしまった携帯電話やスマートフォンについて、大切なのはやはり「使い方のルール作り」にあることが説かれました。その後、少人数グループに分かれ、テーマについて自由に意見交換する時間を持ちました。「子どもたちを守る」ために我々大人が果たすべき責任は何か。1人ひとりが真剣に考えなければならない段階に来ています。

今年も楽しかった!「ねどっ子まつり」&「ねどっ子バザー」

11月9日に今年度の「ねどっ子まつり」を開催しました。「学びを深めてレベルUP、団結力はナンバー1」のスローガンのもと、学年ごとにテーマを設定し、日頃の学習成果を活用した展示や発表を披露しました。一生懸命に自分の仕事に取り組む児童たちの姿に改めて感心させられました。



11月19日に、児童たちがとても楽しみにしていた「ねどっ子バザー」が開催されました。今年は開催時間を1時間延ばしたので、児童たちは数多くの出店や、マジックショー・迷路などのアトラクションを楽しむことができたようです。何か月前前から準備してくださったPTA本部役員及びバザー委員の方々を始め各ご担当の皆様、寄贈品や当日の手伝い等を通じてご協力くださった保護者の皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。



今年の芸術鑑賞会は「パントマイム」

11月25日に、テレビ番組にも数多く出演し、全国の学校を回って講演している「カンジヤマ・マイム」の皆さんによるパントマイムショーを鑑賞しました。体育館に本格的な音響や照明の設備も設置していただき、さまざまなパントマイムを目の前で直に見る貴重な機会となりました。「体を使って表現するって、とても楽しいんだよ」というメッセージと共に、パントマイムの面白さを十分に味わうことができた90分間でした。



→ 裏面に続きます

平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果より

＜教科に関する調査結果より＞

◎総合的にみて、「知識」「活用」のどの観点も全国平均を大きく上回っています。

※問題Aは主に「知識」に関する問題で、問題Bは主に「活用」に関する問題です。

○国語 ①問題A

- ・全ての項目で全国平均を大きく上回っています。中でも、「文章の読み取りや表現の工夫を捉える」項目の理解、漢字の読み書きにおいては、大きく上回っています。ローマ字の読み書きが、全国平均を上回っているものの、やや弱い傾向にあります。

②問題B

- ・全ての項目で全国平均を大きく上回っています。記述式については、全国平均を上回っているものの、紹介したい内容をまとめて記述する問題がやや弱い傾向があります。

○算数 ①問題A

- ・全ての項目で全国平均を大きく上回っています。少数の除法については、やや弱い傾向にあります。

②問題B

- ・全ての項目で全国平均を大きく上回っています。割合と比較量から基準量を求める設問や、グラフを見比べて読み取った事柄の理由を記述することがやや弱いようです。

＜児童に対する質問紙調査結果より＞

◎「コミュニケーション力」「チャレンジ力」「豊かな心」の3つの力については、それぞれの項目で肯定的な回答が昨年度よりも伸びており、コミュニケーション力の回答も大きく向上している。算数や体育の授業を中心に、学び合う活動（アクティブラーニング）を取り入れている成果が少しずつ表れている手応えを感じています、豊かな心のいじめに関する「いじめはどんな理由があってもいけないこと」との質問には、99.6%が肯定的に回答しています。

＜その他で昨年度と比較して特徴的な点＞

○1週間のうち家庭で全く読書をしない児童が、16%から14.5%に減少しています。

○テレビの視聴時間は、「4時間以上」が11%から10.4%に減少しています。

○ゲーム等の時間は、「1時間以上」が20%から42.1%に増えている。全国平均の55%よりは少ないが、急激に伸びています。

○携帯等のメールの時間は全国平均よりも低い。「所持していない」は昨年度の36%から28.2%に減少し、スマホや携帯電話の所持率は高くなっている傾向にあります。

※その他の項目も含めた結果の詳細につきましては、本校ホームページに後日掲載する予定です。本紙タイトル下のURLにアクセスしてご覧ください。

学校より保護者並びに地域の皆様へ

11月10日に我孫子市議会議場で開催された「こども議会」の翌日、本校に下記の内容の葉書が届きました。差出した方のお名前は記されてありませんでした。

11月10日開催の子ども議会のネット中継を拝見しました。最後の教育長からの指摘「先生が児童が変わったからと言って同じ質問をするな」とありましたね。あれは根戸小のことに対しての発言だと思いますがいかがでしょうか。
グランとアクアの間に横断歩道を作ってほしいという提言を聞き驚きました。2年前もほぼ同じ文言で根戸小から質問し市長が設置は難しいと答弁していました。2年前の時点でこの問題は2回目の質問だったようです。前回議会での質問の記録は残していなかったのですか？
今後子ども議会への参加は続くと思います。児童会担当の先生には、今日の質疑応答の様子、せめて根戸小だけでも記録に残し、次回は新たな提言をぶつけてください。（以下省略）

本校のことを心配してくださっている意見として受け取りました。そして指摘された内容について直ちに確認をとりましたところ、2つわかったことがありました。

1つ目は、「横断歩道を作ってほしい」という質問（要望）についてです。

今回の子ども議会には本校から2名の代表児童が参加しました。参加が決定してから、代表の児童たちは担当の職員と市に質問や要望する内容について話し合いを重ねました。そして、現在も根戸小の多くの児童たちが希望しているので、今回も上記の場所に横断歩道を設置してほしいとの願いを、当日に発表する質問の候補の1つに入れることにしました。そして、他にも3つの質問を用意し、合計4つの質問・要望を事前に市の担当者に提出しました。その後、市の担当の方が4つのうち2つを（当日に根戸小に発表してほしい質問として）選び、その中のひとつに上記の質問が含まれていました。

2つ目は、教育長の「同じ質問をしないように」という発言についてです。

この葉書きを受け取った後、市の教育委員会を通じて確認をお願いしたところ、この発言は根戸小ではなく、他の学校の質問に向けたものであり、「同じ質問をしないように」の真意は、（その学校の）以前の質問よりもさらに深い質問になるように考えてほしいとの思いであった旨回答がありました。それどころか「根戸小学校の代表児童は、質問や発言をするときの態度や言葉遣いがとても立派で堂々としていてとても感心した」と教育長が感想を述べていた、とのうれしい報告まで頂きました。

以上がこの件に関して確認した内容です。

この件を学校便りに掲載することについては最後まで迷いましたが、このままでは、学校の代表として頑張ってくれた2名の児童、毎日一生懸命に学んでいる根戸小の子どもたち、そして多くの卒業生や本校に関わって頂いている方々のためにも良くないと判断し、今回この紙面を通じて説明させて頂くことにしました。この点に関してご了承いただきたくお願い申し上げます。学校としても今後留意していきたいと思います。

最後になりますが、学校に寄せられるさまざまなご意見の中には、今回のように誤解を生じているものが少なからずあります。そのような場合、連絡がとれないと誤解を解く説明ができずに困ってしまうこともありますので、可能な限り連絡先を教えて頂けると助かります。今後も地域の皆様と協力して根戸小学校を良くしていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。